

兵庫県後期高齢者医療広域連合

レセプト二次点検用端末機器仕様書

平成 31 年 3 月
兵庫県後期高齢者医療広域連合

－目次（主要項目）－

第 1	ハードウェア仕様	1. 1	ハードウェア一覧	1
		1. 2	ハードウェア仕様	1
第 2	ソフトウェア仕様	2. 1	ソフトウェア一覧	5
		2. 2	前提条件	5
		2. 3	ソフトウェア仕様	5
第 3	設定要件	3. 1	レセプト二次点検室内作業仕様	7
		3. 2	広域連合事務室内作業仕様	8
		3. 3	ドキュメント提出要件	8
第 4	サポート要件			9
第 5	その他			9
第 6	ハードウェア構成概要図			10

第1 ハードウェア仕様

1. 1 ハードウェア一覧

項番	機器名称	台数	備考
1	L2スイッチ（16ポート）	1	
2	L2スイッチ（8ポート）	5	
3	レセ管用クライアント（管理者用）	2	
4	レセ管用クライアント（一般用）	19	
5	モノクロプリンタ	1	
6	UTP ケーブル	必要数	
7	電源タップ	必要数	
8	その他	-	

1. 2 ハードウェア仕様

(1) L2スイッチ（16ポート）

区分	仕様
スイッチ	・レイヤ2スイッチであること。
タイプ	・環境温度 0～45℃に対応していること。 ・ファンレスタイプであること。
インターフェース	・装置単体で 10/100/1000BASE-T のインターフェースを 16 ポート以上有し、同時利用が可能なこと。 ・オートネゴシエーションでの動作が可能なこと。 ・MDI/MDI-X 自動切換機能を有すること
通信帯域	・100Mbps/1000Mbps に対応すること。
スイッチング方式	・ストア&フォワード方式であること。
最大スイッチング容量	・装置単体でスイッチングファブリックは 32Gbps 以上であること。
パケット処理能力	・装置単体の最大パケット転送能力(64Byte パケット)は 23.8Mpps 以上であること。
電源	・AC100V/AC200V の双方に対応できること。 ・AC100V で接続できるケーブルを有すること。 ・電源ケーブル抜け防止金具を有すること。
その他	マグネット等にて、スチール机等に貼付けが可能であること。
台数	・1台

(2) L2スイッチ（8ポート）

区分	仕様
スイッチ	・レイヤ2スイッチであること。
タイプ	・環境温度 0～50℃に対応していること。 ・ファンレスタイプであること。

区 分	仕 様
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・装置単体で10/100/1000BASE-Tのインターフェースを8ポート以上有し、同時利用が可能なこと。 ・オートネゴシエーションでの動作が可能なこと。 ・MDI/MDI-X 自動切換機能を有すること
通信帯域	<ul style="list-style-type: none"> ・100Mbps/1000Mbpsに対応すること。
スイッチング方式	<ul style="list-style-type: none"> ・ストア&フォワード方式であること。
最大スイッチング容量	<ul style="list-style-type: none"> ・装置単体でスイッチングファブリックは16Gbps以上であること。
パケット処理能力	<ul style="list-style-type: none"> ・装置単体の最大パケット転送能力(64Byteパケット)は11.9Mpps以上であること。
電源	<ul style="list-style-type: none"> ・AC100V/AC200Vの双方に対応できること。 ・AC100Vで接続できるケーブルを有すること。 ・電源ケーブル抜け防止金具を有すること。
その他	マグネット等にて、スチール机等に貼付けが可能であること。
台数	<ul style="list-style-type: none"> ・5台

(3) レセ管用クライアント (管理者用)

区 分	仕 様
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル Core™ i7-8700 相当以上であること。
メインメモリ	<ul style="list-style-type: none"> ・メインメモリは、4GB 以上であること。
内蔵ディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・内蔵ディスクは、250GB 以上であること。
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 10 Enterprise をサポートしていること。
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・21.5 インチ (ワイド型) 以上のディスプレイ装置 (表示解像度: 1920 × 1080 ドット以上、表示色: 最大 1,677 万色程度) を装着すること。
キーボード	<ul style="list-style-type: none"> ・テンキー一体型の日本語キーボードであること。
マウス	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー式マウスを備えること。 ・無線型マウスは不可とする。
光学ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDスーパーマルチドライブを装着すること。
タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・液晶一体型は不可とする。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最新のカatalogに掲載されていること。 ・工場出荷状態に復元可能なリカバリディスクを、1台につき、1式添付すること。
台数	<ul style="list-style-type: none"> ・2台

(4) レセ管用クライアント (一般用)

区 分	仕 様
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル Core™ i7-8700 相当以上であること。
メインメモリ	<ul style="list-style-type: none"> ・メインメモリは、4GB 以上であること。
内蔵ディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・内蔵ディスクは、250GB 以上であること。
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 10 Enterprise をサポートしていること。
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・21.5 インチ (ワイド型) 以上のディスプレイ装置 (表示解像度: 1920

区 分	仕 様
	×1080 ドット以上、表示色：最大 1,677 万色程度) を装着すること。
キーボード	・テンキー一体型の日本語キーボードであること。
マウス	・レーザー式マウスを備えること。 ・無線型マウスは不可とする。
光学ドライブ	・DVD-ROMが読み取り可能なこと。
タイプ	・液晶一体型は不可とする。
その他	・最新のカatalogに掲載されていること。 ・工場出荷状態に復元可能なリカバリディスクを、1台につき、1式添付すること。
台数	・19台

(5) モノクロプリンタ

区 分	仕 様
印刷速度	・A4ヨコ片面印刷時、28枚/分程度が印刷可能であること。 ・A4ヨコ両面印刷時、19ページ/分程度が印刷可能であること。 ・A3片面印刷時、15枚/分程度が印刷可能であること。
解像度	・1,200×1,200dpi以上であること。
給紙用紙	・A3、A4、B4、B5が印刷可能であること。
給紙容量	・合計で1,500枚程度の給紙が可能であること。
排紙容量	・合計で250枚程度の排紙が可能であること。
メモリ	・512MB以上のメモリを搭載すること。
印刷可能種類	・A3用紙が両面印刷可能であること。
対応OS	・10に対応又は対応予定であること。
インターフェース	・Ethernet 100BASE-TX/10BASE-Tに対応していること。
フォント	・搭載フォントは日本語2書体(「平成明朝体(TM)W3」「平成角ゴシック体(TM)W5)」等の使用ができること。
台数	・1台

(6) UTP ケーブル

区 分	仕 様
規格	・「エンハンストカテゴリ6 (カテゴリ6E)」以上であること。
コネクタ	・RJ-45タイプであること。 ・ツメ折れ防止タイプであること。
本数	レセ管用クライアント接続LAN用 (灰色) ・3M 19本 ・5M 2本 ・15M 2本 後期高齢者医療電算処理システム接続LAN用 (オレンジ) ・3M 3本 ・20M 2本 ※ 配置図等より、必要数を用意すること。

(8) 0A タップ

区 分	仕 様
タイプ	・ラックマウントタイプは不可。
コンセント数	・平行2ピンアース付きコンセント6個口以上を有すること。
容量	・最大出力容量 100V-12A 以上であること。
電源	・AC100V で接続できるケーブルを有すること。
台数	・必要数

(9) その他

- ・ その他設定・設置に必要な機器を備えること。
- ・ 設定・設置に必要なソフトウェアを備えること。

第2 ソフトウェア仕様

2. 1 ソフトウェア一覧

(1) レセ管用クライアント（管理者用）

項番	ソフトウェア名	数量	備考
1	Microsoft® Windws 10 Enterprise	2	
2	Microsoft® Office Professional 2019	2	
3	Windows Server デバイス CAL 2019	2	
4	Sophos Endpoint Protection - Advanced	2	5年間のサポート含む
5	Internet Explorer 11	2	
6	Adobe® Reader®DC	2	
7	デバイス制御ソフト	1	3.1 (4) のエを実現するために必要なもの

(2) レセ管用クライアント（一般用）

項番	ソフトウェア名	数量	備考
1	Microsoft® Windws 10 Enterprise	19	
2	Microsoft® Office Professional 2019	19	
3	Windows Server デバイス CAL 2019	19	
4	Sophos Endpoint Protection - Advanced	19	5年間のサポート含む
5	Internet Explorer 11	19	
6	Adobe® Reader®DC	19	
7	デバイス制御ソフト	19	3.1 (4) のエを実現するために必要なもの

2. 2 前提条件

(1) 更新ライセンスについて

ライセンスの更新が必要なものについては、【サポート含む】との記載があるものについて、必要期間の更新ライセンスを調達すること。

(2) サポート保守について

ソフトウェアのサポートが必要なものについては、【サポートに対応】との記載があるものについて、必要期間のサポート保守を調達すること。

2. 3 ソフトウェア仕様

(1) ウイルス対策ソフト（指定）

（レセ管用） 「Sophos Endpoint Protection Advanced」

ソフォス株式会社

※ 5年間の更新サポートを必要とする

(2) Internet Explorer (指定)

(レセ管用) 「Internet Explorer 11」

(3) PDF 読み込みソフト (指定)

(レセ管用) 「Adobe® Reader®DC」

(4) その他

- ア ライセンスについては製品提供元に内容を確認し、誤りのないようにすること。
- イ ライセンスとメディアが分かれているソフトウェアは、メディアも調達すること。
- ウ 保守契約が必須となっているものについては、必要に応じて調達すること。
- エ 広域連合は、マイクロソフト ガバメント ライセンス 適用団体である。
- オ レセプト管理システムについては、広域連合より、セットアップ資材を提供する。

第3 設定要件

3. 1 レセプト二次点検室内作業仕様

(1) 端末設置作業

各端末の命名基準を広域連合と相談の上、策定し、各端末に命名し、パソコンの天板部及びモニタ下部にラベルを貼付すること。

次に示すフロア図に新規端末及びプリンタを配置し、設定作業を行うこと。

また、UTP ケーブルの設置の際は、他のケーブルには影響を与えないこと。

(2) 配線作業等

OA タップ・ケーブル等必要とする部材は、受託者において用意し、配線作業を行うこと。

UTP ケーブルには行き先表示を行い、モール等を用意し、ケーブルの整理整頓に努めること。

(3) 動作確認

ア ハードウェアの単体テスト

イ ネットワークの接続テスト

ウ 回線接続テスト

エ プリンタテスト

(4) クライアントパソコンの設定等

次の設定等について対応するとともに、設定手順書を作成し、広域連合へ納品すること。

ア 各サーバ（フォルダ）へのショートカットの自動作成

イ レセプト管理システムについてプリンタの接続設定

ウ 各ソフトウェアのインストール

エ 兵庫県後期高齢者医療広域連合情報セキュリティポリシーに基づき、USB接続等を不可能とする設定（指定端末のみ）

オ レセプト管理システムのセットアップ

カ 別途指示する同期先より時刻同期の設定を行うこと。

(5) その他要件

ア サポート体制

- ・ 広域連合との連絡窓口となる専任対応者（1名）、もしくは専任対応者をとらない場合には2人以上で対応担当者を受け、広域連合に通知すること。

イ 納入前作業

- ・ 納入する機器については、広域連合に詳細仕様を確認し、了承を得た上で導入作業を行うこと。
- ・ 広域連合が調達する製品（ハードウェア、ソフトウェア）の仕様を熟知し、適切なコンサルティングができる人員を配置すること。
- ・ 納入スケジュール、設置場所については、変更があり得るので、その際は広域連合の指示に従うこと。

ウ ソフトウェアの設定

- ・ 初期設定が必要なソフトウェアについては、事前に作成し広域連合に許可を得た設定手順書に基づき、納入前に設定作業を完了すること。
- ・ 現広域連合が保有するサーバ等との接続設定・調整が必要なソフトウェアについては、別途指示するスケジュールに従い、設定・確認作業を行うこと。

エ 設置場所での作業内容

- ・ 作業体制を明確にし、必ず統括責任者を置き、対応すること。
- ・ 機器設置完了後は、速やかに動作確認テストを行うこと。
- ・ 機器の搬入、設置は広域連合の指示に基づき行うこと。
- ・ その他広域連合が必要と判断した事項については、現地にて速やかに対応すること。

3. 2 広域連合事務室内作業

(1) 端末設置作業（1台のみ）

現在広域連合で使用しているデスクトップ型パソコン1台を取り外し、新たに端末を設置する。端末の命名基準を広域連合と相談の上、策定し、端末に命名し、パソコンの天板部及びモニタ下部にラベルを貼付すること。広域連合が現在使用しているレセプト管理システム及びプリンタに接続すること。

(2) 動作確認

上記3. 1 (3) に同じ。

(3) クライアントパソコンの設定等

上記3. 1 (4) に同じ。

(4) その他要件

上記3. 1 (5) に同じ。

3. 3 ドキュメント提出要件

受託者は、次に示すマニュアル等のドキュメント（データで提出可能なものは、データでの提出も含む）を提出すること。

(1) 納品物品一覧表

(2) 納品物品明細（カタログ）

(3) マニュアル類

ア 機器、システム管理及び運用に必要なマニュアル

イ ソフトウェアライセンス証書等

(4) フloorLAN配線図、端末等配置図

第4 サポート要件

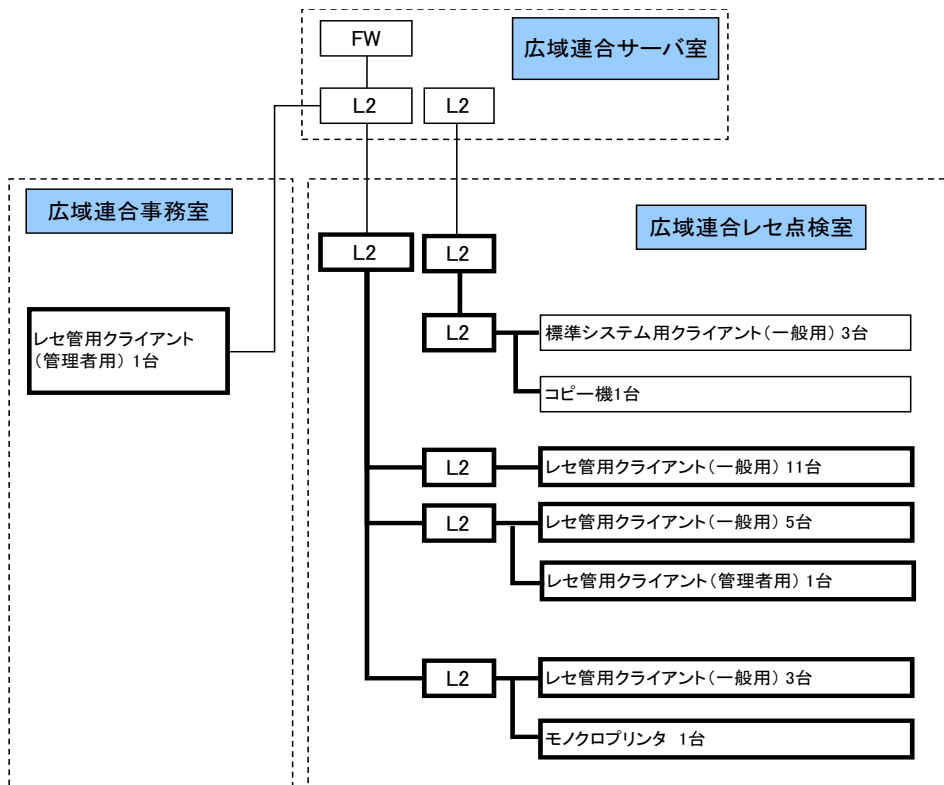
有償サポート範囲

ウィルス対策ソフトウェア（更新の手続きを含む）については、無償サポートとして、的確迅速なサポートが行えること。

第5 その他

- (1) 納入機器に故障が発生した場合は、無償にて修理を行うものとする。
- (2) 修理については、納入機器のハードウェア、ソフトウェアの仕様を熟知し、適切なコンサルテーションができる人員が対応すること。
- (3) 故障発生時には、必要に応じて部品交換を行うこと。
- (4) 機器の復旧
 - ・ 不良部位の判断及び交換を行い、必要に応じてソフトウェアの回復を行うこと。
 - ・ ハードディスク交換の際には、交換前のハードディスク内のデータを消磁等、情報が漏洩できない措置をとったうえで広域連合へ報告すること。
- (5) 故障発生時に故障内容（発生日時、設置場所、現象、原因、処置内容）を確認できる報告書を提出すること。

第6 ハードウェア構成概略図



— : LAN配線
 □ : 機器等(クライアントPC、プリンタ等)

太線にて表示部分が、本調達範囲(機器等調達、設置、LAN敷設作業等)。
 細線部分は、広域連合にて用意するため、本調達対象外。

FW : ファイアウォール
 L2 : L2スイッチ

※レセ管用クライアント(管理者用)は、設置場所が未定。変更となることを考慮すること。

※標準システム用クライアント端末及びコピー機については、本調達範囲外だが、当該機器に係るL2スイッチ及びケーブルは本調達範囲となる